

## 《企業紹介》

同社はベトナムの商業銀行大手の一角を占める総合金融サービス企業である。人民解放軍傘下の企業に対する金融サービス提供を目的に1994年に設立された金融機関が前身である。この経緯から国防省関連企業との関係が深く、筆頭株主は国防省傘下のViettel（ベトテル、ベトナム最大の移動体通信事業者、保有比率は2022年12月29日時点で18.5%）となっている。Viettelとは資本関係を通してフィンテックなどの新しい金融サービスでの協業を積極的に進める方針である。

同社はグループ内に6つの専門的な金融サービス子会社を持ち、グループの総合金融サービスの競争力強化を図っている。MBアセットマネジメントは債権管理業務を通してグループ債権の厳格な管理に貢献し、不良債権比率の抑制に貢献している。このほかMBキャピタルマネジメントは資産運用業務を、MB証券は証券業を、MICは損害保険事業を、MBエイジライフは生命保険業を、MB新生ファイナンスは消費者金融業を、それぞれの市場で存在感を示しながらサービスを展開している。

## 《2024年4-6月期業績》

2024年4-6月期の営業収入は前年同期比22.2%増の14.1兆VND（ベトナムドン）だった。貸出債権残高が同30.8%増の662.5兆VNDとなったことから、金利収入（調達コストを差し引いた純額、以下同様）は同11.1%増の10.5兆VNDとなった。また、保険の窓口販売等の金融サービスの収入増によって手数料等収入は同57.3%増の1.3兆VNDとなった。その他の収入も、有価証券売買益や投資有価証券売却益の増加によって同84.1%増の2.2兆VNDとなった。

税引前利益は同22.7%増の7.6兆VND、税引後利益は同23.2%増の6.0兆VNDとなった。営業費用が同8.6%増の4.4兆VNDと緩やかな増加にとどまったが、貸倒関連費用が同66.8%増の2.0兆VNDと大きく増加した。貸倒比率は同0.3%ポイント上昇の1.2%となっており、貸出債権の増加ペースを上回るペースで貸倒引当金の引当が行われている。

図表1 四半期業績の推移(単位 十億VND)

	2023年4-6月期		2023年7-9月期		2023年10-12月期		2024年1-3月期		2024年4-6月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
営業収入	11,560.8	3.0	12,065.1	9.8	11,750.4	0.0	12,016.7	0.7	14,129.2	22.2
(うち金利収入)	9,481.4	5.7	9,811.8	8.5	9,163.5	-4.8	9,062.3	-11.4	10,531.1	11.1
(うち手数料等収入)	860.8	-14.8	1,079.1	37.6	1,455.7	19.0	945.2	37.1	1,354.3	57.3
(その他収入)	1,218.7	-2.0	1,174.2	0.9	1,131.2	26.7	2,009.2	98.4	2,243.9	84.1
営業費用	4,135.2	7.1	3,334.0	-10.6	3,875.9	6.8	3,514.3	-1.5	4,490.5	8.6
貸倒関連費用	1,202.8	-12.5	1,447.4	50.5	1,587.2	-55.7	2,707.1	46.4	2,005.7	66.8
税引前利益	6,222.9	3.9	7,283.8	15.7	6,287.3	38.6	5,795.3	-11.0	7,633.0	22.7
税引後利益	4,893.5	5.9	5,773.3	18.3	4,986.4	45.2	4,532.7	-9.8	6,026.7	23.2
貸出債権(期末残高)	506,395.4	25.2	523,969.2	25.6	599,579.3	33.7	603,072.4	28.4	662,584.5	30.8
貸倒比率(%、ポイント)	1.0	-0.4	1.1	0.2	1.1	-2.1	1.8	0.2	1.2	0.3

注1 収入は全て費用を差し引いた純額で表示している

注2 営業収入は公表されている金利収入、外国為替収入、証券関連収入、その他収入の純額合計

出所 会社資料をもとに当社作成

### ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

有効期限作成日より180日

News20240801

主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

# 軍隊銀行(MBB)

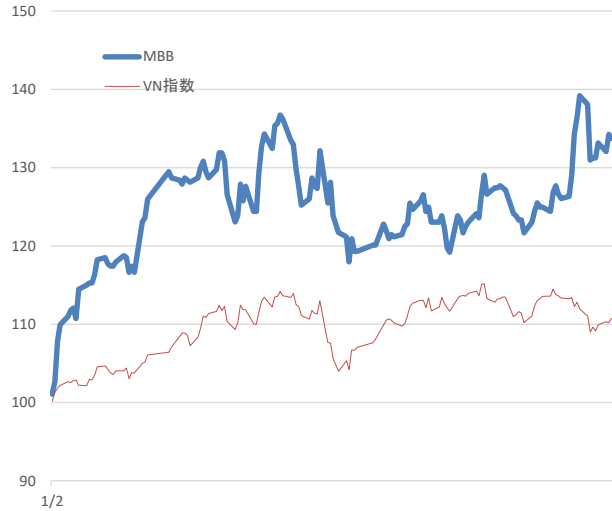


## 《株価の動向》

同社の株価とVN指数を2022年末の終値を100としてそれぞれを指数化したものが図表2である。同社の株価パフォーマンスは2024年の年初からVN指数を上回って推移している。7月31日終値時点でVN指数が2023年末比11%の上昇となっているのに対し、同社の株価は34%の上昇となっている。また、7月31日終値24,400VNDで計算した時価総額は129兆VNDであり、2023年12月期実績の税引後利益20.6兆VNDに対して6.3倍となっている。

同社は国防省傘下の優良企業を顧客基盤としていることから、安定した資金調達コストをベースに高い収益力と貸出資産の安全性を両立していると考えられる。好調な株価パフォーマンスは収益力と安全性に加え、貸出債権残高の増加による市場シェア拡大や今後の利益成長期待を反映したものとみることができよう。リスク要因は、貸出残高の増加ペースに金利収入がついていけない状況がこの数四半期続いているうえ、貸倒関連費用の高水準の増加も続いている。積極的な貸出姿勢が実を結ぶか否かを慎重に見極める必要もあるだろう。

図表2 株価推移



出所 Investing.comのデータをもとに当社作成

### ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会  
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20240801

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したのですが、その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。